

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社UEX

コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務・経理担当 兼 経営企画部長 (氏名) 森岡 恭利

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	30,326	8.4	524	57.6	549	78.1	442	89.9
26年3月期第3四半期	27,974	2.7	333	—	308	—	233	—

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 479百万円 (27.7%) 26年3月期第3四半期 375百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	40.13	—
26年3月期第3四半期	21.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	32,703	—	9,312	—	28.4	—
26年3月期	29,858	—	8,770	—	29.3	—

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 9,299百万円 26年3月期 8,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.50	6.50
27年3月期	—	2.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,600	5.8	730	52.0	710	66.2	570	77.4	51.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	12,000,000 株	26年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	980,427 株	26年3月期	980,427 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	11,019,573 株	26年3月期3Q	11,019,573 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期(平成26年4月1日～平成26年12月31日)におけるわが国経済は、内閣府発表の平成26年7-9月期の国内総生産が前年同期比0.5%減となるなど景気の足踏み局面にあると考えられます。政府及び日銀による経済・金融政策の効果から、輸出の回復や設備投資にも持ち直しの動きがみられるなど明るい材料もありますが、実体経済は依然先行き不透明なものとなっております。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、前半はニッケルをはじめとした原料価格の上昇からメーカー各社の値上げ姿勢が鮮明になりましたが、後半は市況に頭打ち感もみられ、国内流通マーケットは盛り上がり欠ける動きとなりました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業である**ステンレス鋼その他金属材料の販売事業**において、受注・販売量の確保に注力するとともに休眠顧客の掘り起しや新規分野への積極的な営業展開を図った結果、売上高は前年同期に比べ8.4%増加の30,326百万円となりました。利益面につきましては、メーカー値上げに対応した販売価格の改定をすすめたことにより、前年同期に比べ営業利益は57.6%増加の524百万円、経常利益は78.1%増加の549百万円、四半期純利益は89.9%増加の442百万円を計上しました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

ステンレス鋼の販売において、販売数量が前年同期に比べ0.8%減少したものの販売価格が7.5%上昇したことなどにより、売上高は前年同期に比べ7.9%増加の28,680百万円となりました。営業利益は販売価格の改定と原価低減に努めた結果、前年同期に比べ27.7%増加の433百万円となりました。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

中国における造管事業は主力の自動車関連向けが減少し、高水準であった前年同期に比べ若干の減収となりましたが、国内建築分野のステンレス加工品販売は好調に推移したため、売上高は前年同期に比べ2.6%増加の935百万円となりました。営業利益は売上総利益率の向上と販売費及び一般管理費の削減により、前年同期に比べ34.6%増加の142百万円を計上しました。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

前期に予定していた物件の売上を当第1四半期に計上したため、売上高は前年同期に比べ48.3%増加の711百万円となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費を上回る売上総利益を確保することができず、営業損益は55百万円の損失(前年同期は128百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、受取手形及び売掛金が1,359百万円、商品及び製品などのたな卸資産が1,194百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ2,845百万円増加し32,703百万円となりました。

(負債)

負債合計は、短期借入金が332百万円、退職給付に係る負債が247百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が2,773百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ2,302百万円増加し23,391百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、四半期純利益442百万円などにより、前連結会計年度末に比べ543百万円増加し9,312百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の29.3%から28.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績につきましては、平成26年11月4日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が266百万円減少し、利益剰余金が171百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,967,030	2,406,783
受取手形及び売掛金	10,610,080	11,968,644
商品及び製品	6,383,623	7,342,506
仕掛品	28,846	271,817
原材料及び貯蔵品	84,899	76,689
繰延税金資産	133,599	91,819
その他	597,623	646,772
貸倒引当金	△10,687	△12,236
流動資産合計	19,795,013	22,792,794
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,465,449	5,465,449
その他(純額)	1,494,017	1,519,382
有形固定資産合計	6,959,466	6,984,831
無形固定資産		
436,855	436,855	336,953
投資その他の資産		
投資有価証券	1,537,927	1,549,185
長期滞留債権	66,901	66,216
繰延税金資産	699,936	622,451
その他	428,110	415,746
貸倒引当金	△65,743	△65,059
投資その他の資産合計	2,667,130	2,588,539
固定資産合計	10,063,451	9,910,323
資産合計	29,858,464	32,703,116

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,484,204	14,256,751
短期借入金	5,364,018	5,031,806
未払法人税等	78,181	40,713
引当金	207,829	128,323
その他	501,675	725,391
流動負債合計	17,635,907	20,182,984
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	712,130	713,962
再評価に係る繰延税金負債	908,244	908,244
退職給付に係る負債	1,443,666	1,197,088
その他	88,896	88,358
固定負債合計	3,452,936	3,207,652
負債合計	21,088,844	23,390,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	4,885,358	5,405,216
自己株式	△244,419	△244,419
株主資本合計	7,211,097	7,730,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,781	370,365
繰延ヘッジ損益	22	232
土地再評価差額金	1,411,004	1,411,004
為替換算調整勘定	5,207	10,714
退職給付に係る調整累計額	△258,267	△223,821
その他の包括利益累計額合計	1,530,747	1,568,494
少数株主持分	27,777	13,031
純資産合計	8,769,620	9,312,480
負債純資産合計	29,858,464	32,703,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	27,974,163	30,325,878
売上原価	23,937,054	25,896,142
売上総利益	4,037,109	4,429,737
販売費及び一般管理費		
役員報酬	133,775	140,023
給料手当及び賞与	1,405,195	1,483,927
賞与引当金繰入額	97,032	123,788
退職給付費用	143,750	177,947
荷造運搬費	602,566	628,236
その他	1,322,149	1,351,642
販売費及び一般管理費合計	3,704,466	3,905,563
営業利益	332,642	524,174
営業外収益		
受取利息	344	106
受取配当金	25,097	30,709
為替差益	32,280	47,621
持分法による投資利益	9,250	10,904
その他	7,704	31,576
営業外収益合計	74,674	120,916
営業外費用		
支払利息	80,356	78,880
手形売却損	18,096	14,852
その他	416	2,050
営業外費用合計	98,869	95,781
経常利益	308,448	549,309
特別利益		
固定資産売却益	3,774	3,934
負ののれん発生益	-	6,272
特別利益合計	3,774	10,207
特別損失		
固定資産売却損	57	59
固定資産除却損	556	241
会員権評価損	213	9,614
投資有価証券売却損	1	-
役員退職慰労金	-	10,000
特別損失合計	827	19,914
税金等調整前四半期純利益	311,395	539,601
法人税、住民税及び事業税	72,150	92,257
法人税等調整額	6,435	6,030
法人税等合計	78,584	98,287
少数株主損益調整前四半期純利益	232,811	441,314
少数株主利益又は少数株主損失(△)	12	△876
四半期純利益	232,799	442,190

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,811	441,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	125,580	△2,545
繰延ヘッジ損益	107	210
為替換算調整勘定	16,572	5,507
退職給付に係る調整額	-	34,446
その他の包括利益合計	142,259	37,617
四半期包括利益	375,070	478,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,134	479,937
少数株主に係る四半期包括利益	936	△1,006

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼 その他金属材料 の販売事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	26,584,054	910,627	479,482	27,974,163
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	333,244	8,509	2,309	344,063
計	26,917,298	919,137	481,791	28,318,226
セグメント利益又は損失(△)	339,172	105,566	△127,503	317,235

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	317,235
セグメント間取引消去	15,407
四半期連結損益計算書の営業利益	332,642

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ステンレス鋼 その他金属材料 の販売事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	28,680,391	934,594	710,893	30,325,878
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	806,561	23,208	1,886	831,654
計	29,486,952	957,801	712,779	31,157,533
セグメント利益又は損失(△)	433,197	142,050	△54,948	520,299

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	520,299
セグメント間取引消去	3,875
四半期連結損益計算書の営業利益	524,174